

総括報告書の構成について(案)

埋蔵文化財調査センター

序章 総括報告書作成の目的と方法 (市職員)

第1章 加曾利貝塚の保存と調査の概要 (市職員)

- 第1節 環境と立地
- 第2節 保存・整備以前の調査歴
- 第3節 保存に至る経緯
- 第4節 博物館の整備と活動
- 第5節 発掘調査の概要

第2章 各調査と遺構・土器 (市職員)

※調査年次ごとにまとめて、概要、調査区、遺構と出土土器を提示する

第3章 遺物 (市職員)

- 第1節 土器の分類と概要
- 第2節 赤彩土器

—
第6節 その他の遺物

第7節 外部保管遺物

※基本的に全点の所在を記載、可能なものは図や写真を掲載する

第4章 動植物と埋葬 (市職員)

- 第1節 動植物遺体の概要と分析方法
- 第2節 貝サンプルの分析
- 第3節 埋葬人骨と埋葬犬

第5章 分析の成果

- 第1節 石器の産地同定 (柴田徹)
- 第2節 炭化植物遺体の分析 (パレオ・ラボ)
- 第3節 動物遺体の分析
 - 貝類 (市職員)
 - 魚類・海生哺乳類 (樋泉岳二)
 - 鳥類 (江田真毅)
 - 陸生哺乳類 (樋泉岳二・服部智至)
- 第4節 人骨の分析 (久保大輔・諏訪元)
- 第5節 同位体分析 (米田穰)

第6章 総括（項目・執筆者未定）

- 第1節 遺跡の形成過程と集落・貝層の形成期間
 - 1 北貝塚・南貝塚・東傾斜面・縁辺部
 - 2 集落の形成から消滅の過程
 - 3 周辺遺跡群を含めた土地利用の変遷
- 第2節 集落を構成する遺構の特徴
 - 1 貝層・住居跡・土坑・埋葬遺構
 - 2 南貝塚の中央窪地
- 第3節 出土遺物の特徴
 - 1 土器
 - 2 生産用具・装身具等の組成
 - 3 土偶・土版・特殊土器
 - 4 石材の入手・消費
- 第4節 資源利用の特徴
- 第5節 東京湾東岸の大型貝塚群における位置づけ
- 第6節 加曾利貝塚のもつ今日的意義